

教養としての ファッション論

私たちは日々服を着ているけれども、その服というのはそもそも西洋からやってきたものである。日本の人々がスーツを着て仕事をし、流行のファッションを楽しむようになったのはなぜなのか？ファッション文化の歴史を通して現代の社会を考える。

2025年

10月22日

wednesday

13:00~14:30

プログラム

- 13:00 開催挨拶
- 13:05 講師ご紹介
- 13:10 平芳先生講演
- 14:15 質疑応答
- 14:25 閉会挨拶

講師

ひらよし ひろこ
平芳 裕子

神戸大学大学院
人間発達環境学研究科 教授

著書に『日本ファッションの一五〇年:明治から現代まで』(吉川弘文館、2024年)や『東大ファッション論集中講義』(ちくまプリマー新書 2024)など。ファッション論を専門とし、パリ発のファッションが世界でどのように受容されているか、特にアメリカや日本を対象とした研究を進めている。



場所

岐阜大学
全学共通教育棟 2階 25番教室
ZOOMで同時開催

定員

100名(対面)
100名(オンライン)

対象

- 岐阜大学・名古屋大学の学生
- 東海国立大学機構の教職員
- 一般

会場にて聴講

以下の項目をご記入の上、メールにてお申し込みください。
[宛先] yamada.hideki.e4@mail.f.thers.ac.jp
[件名] 10/22 第17回教養講演会
[本文] 氏名・所属・連絡先(メールアドレスと電話番号)

オンライン参加

下記URL・QRコードからアクセスしていただき
事前登録をお願いいたします。
事前登録が完了すると、Zoomの参加URLが届きます。
※https://zoom.us/joiner/register/WN_-mshMR0dTxmrfj8WjvY3Vg



【お問い合わせ】 全学共通教育事務室 ☎ 058-293-3007 ✉ yamada.hideki.e4@mail.f.thers.ac.jp